



失語症の当事者やそのご家族と女子大学生が交流 失語症サロン「おこしやす」七夕会 開催のお知らせ

京都光華女子大学（学長：高見 茂）看護福祉リハビリテーション学部 福祉リハビリテーション学科 言語聴覚専攻では、7月6日（土）に「失語症による言葉の不自由さからコミュニケーションを行う機会が限られてしまう」そんな方々を対象に、失語症サロン「おこしやす」を開催いたします。また、当日は「若い失語症者のつどい in 京都」も同時開催いたします。

■地域に開かれた交流の場所づくりを目的として実施

失語症[※]の方は言葉の不自由さから、他人とコミュニケーションを行う機会が限られており、当サロンはそんな方々にコミュニケーションを楽しんでいただける場を提供することを目的として2018年から年に2回開催しています。コミュニケーションを取ることで、同じ悩みを抱える方々にとってストレスを解消できる場になることを願い、言語聴覚士を目指す学生が失語症の方に合わせて作ったゲームなどを行います。

※失語症とは脳損傷による言語障害のひとつで、「話す」「聞く」「読む」「書く」といったすべての言語機能に障害が生じる症状



昨年12月に開催した際の様子

■言語聴覚専攻から有志の学生が参加

本学では自分磨きや社会貢献を目的に学生がテーマを選択して学ぶ、自由参加型のラーニングコミュニティ「学 Boo（まなぶー）」を実施しており、アドバイザーの教職員とともに、学年や学科を超えて同じ興味を持った学生が定期的に集まり、少人数グループで活動しています。

学 Boo「コミュニケーション支援プロジェクト」では失語症などといったコミュニケーション障害について学び、コミュニケーションに障害のある方との交流を通して、支援の在り方を考える活動を行っています。

今年度のメンバー言語聴覚専攻の学生10名が中心となり、本イベントを運営・開催します。

■「若い失語症者のつどい in 京都」と同時開催

イベント当日は京都を拠点に、若い世代を対象とした失語症の当事者が中心となり運営する「若い失語症者のつどい in 京都」も同時開催します。本サロンとのコラボは今回で3回目となり、前回は16名もの方々にご参加いただきました。

■イベント詳細

日時：7月6日（土）13:30～15:30

会場：京都光華女子大学 光耀館2階 一般講義室274（京都市右京区西京極葛野町38）

主催：京都光華女子大学 学 Boo「コミュニケーション支援プロジェクト」

参加費：無料

申込方法：可能な限り、事前に下記まで参加連絡をお願いします。

京都光華女子大学 福祉リハビリテーション学科 言語聴覚専攻 松田芳恵

メール y-matsuda@mail.koka.ac.jp

報道各社におかれましては、ぜひ、取材のご検討をよろしくお願い申し上げます。

「取材に関するお問い合わせ」

京都光華女子大学/短期大学部 入学・広報センター 担当：川島

[TEL] 075-312-1899 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp [URL] <https://www.koka.ac.jp/>



健やかな明日が華ひらく

Well-Being を実現する健康・未来創造キャンパスへ

京都光華では、これまで80余年にわたって仏教精神に基づく女子教育に取り組んできました。

その根幹にあるのは校訓「真実心」。世界が目指す「持続可能な社会」に通じる重要な考え方です。

私たちは、この理念によって立ち、すべての人が健やかに暮らせる“Well-Being”な未来の実現を目指し、学生一人ひとりに、そして地域に寄り添い、社会の要請に応えてまいります。